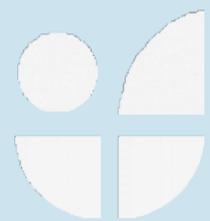


在日ウクライナ商工会議所



UKRAINIAN
CHAMBER
OF COMMERCE
IN JAPAN

UCCJ は、IT、工業、農業など様々な分野において日本とウクライナの企業が共に成長・協力するための場を提供し、「貿易促進」や「文化および技術交流」を通じて両国の経済発展を支援することを目的として設立しました。



UCCJが

日本企業と

ウクライナ企業に

提供する

3つのサービス

市場調査

現地の市場動向、競合分析、業界トレンドを含むレポートの作成

ターゲット消費者層の行動やニーズに関する調査

市場参入時のリスク評価と機会分析の提供

現地のビジネス文化や商慣習に関する情報提供



ビジネスマッチング

現地パートナー企業やサプライヤーのリストアップと紹介

ビジネスマッチングイベントやネットワーキングの開催および参加支援

パートナー候補との初期交渉や面談のアレンジ

期待値の調整および合意形成のサポート



法務・税務サポート

現地法人設立の手続き支援

契約書や法的文書の作成: 現地の法律に基づいた契約書のドラフト作成や、既存の法的文書のレビュー。

税務登録および納税申告支援: 現地税務機関での登録、税務申告の実施サポートを提供。

現地の税制や規制のアドバイス: ウクライナの最新の税法や規制に関する情報提供と、企業に合わせた対応策の提案。



独自のプロジェクト



RB – RESCUE BRIDGE（レスキューブリッジ）プロジェクト

本プロジェクトは、2024年に地震が起きた能登半島のような日本の被災地における社会課題（救出救護、防災、エネルギー、避難所生活など）をウクライナのエンジニア・学生の実力で実現可能な対策案を考え実行することを目的とした国際協力プロジェクトです。

ウクライナには、優れたITエンジニアやドローン技術を含むテクノロジースタートアップが多数存在しており、彼らのスキルと日本のニーズを結びつけることで、両国にとって価値のある取り組みが可能になります。

このプロジェクトにおいて、日本の学生がウクライナのエンジニアや学生と協力し、社会課題の解決に挑む機会を提供し、また、日本の学生に代わって、日本や世界が抱える社会課題について目を向ける機会を設けられればと考えています。

在日ウクライナ商工会議所はウクライナの外務省と覚書を交わし、すでにいくつかの企業や自治体から協力のお問い合わせを受けており、契約結びのために動いています。

社会問題を解決しながらぜひ一緒に両国の経済を盛り上げていきましょう！



UKRAINIAN
CHAMBER
OF COMMERCE
IN JAPAN